



新型コロナ対策求め、市に緊急申し入れ8回

日本共産党

福山市議会だより

日本共産党福山市議団の
議会活動をお知らせします。

2021年
春号

政治の責任で コロナから

命とくらしを守る!

困ったときは 公的制度の活用を

「健康で文化的な生活」は権利です

生活が苦しい

● 生活福祉資金の貸し付け

休業などで収入が減った場合、無利子・無担保で借りられ、減収(住民税非課税)が続けば返済不要。

① 084-928-1353 (社会福祉協議会)

● 生活保護制度の利用

働いていても、若くても、収入が基準を下回ればだれでも利用できます。ためらわず申請を。

① 084-928-1280 (生活福祉課)

家賃が払えない

● 住居確保給付金の支給

家賃を最大12カ月支給。自営業者なども対象。

① 084-928-1241 (自立支援センター)

支援や減免について知りたい

① 084-928-1266 (市生活相談窓口)



医療崩壊を防ぐために 医療機関に財政支援を

市内では11月下旬以降、新型コロナ

ナウイルス感染が急拡大し、専用の入院ベッドが一時は8割近く埋まりました。医療体制がひっ迫するなか、医療従事者の心身の疲労は計り知れません。

ところが、感染拡大の影響で県内の医療機関の約8割が経営悪化し、医療従事者のボーナスが減らされ

医療崩壊を防ぐために

る事態も起きています。

市民の命を守り、医療従事者を支えるためにも、行政が医療機関に財政支援するべきです。

日本共産党市議団は、

- 医療機関の継続支援金
 - 医療従事者の慰労金と就労支援金
 - 医療従事者専用の相談窓口
- などを市に求めました。



だれでも無料で検査を

感染を広げないために

新型コロナは、無症状でも感染するため、幅広い検査が大切です。

日本共産党市議団は市民とともに、「だれでも無料で検査が受けられる体制をと、くり返し求めてきました。

市民の願いが実現

医療機関などでの定期検査や、飲食店従業員などが対象の無料のPCRセンターを実現できました。今後も検査強化に取り組みます。



営業と雇用を守るために 自粛と補償はセットで

会食の自粛が求められ、年末年始のかき入れ時に客足が減った飲食店や関連業者は苦境に立たされています。

日本共産党市議団は、継続支援金の支給や固定費補助、事業規模に応じた十分な休業補償などを求めています。が、福山市は後ろ向きな姿勢です。

営業と雇用を守るために

日本共産党市議団は、みなさんの声

をもとに、飲食店やすべての中小業者の支援策を引き続き求めます。ぜひ、アンケートにご協力ください。

声をもとに
対策求めます

飲食店・業者
アンケート



学びの保障と学生支援を

少人数学級を早く

40人以下学級の学校では、「密」を避けられません。国は、5年もかけて小学生のみ35人学級にする方針ですが、市内では116教室増やせば、すべての小・中学校を30人学級にできます。

日本共産党は、30人学級を急ぎ、20人学級をめざして取り組みます。

「学費が払えるか不安」

コロナ禍でバイト収入が減り、学費どころか食費にも困っている学生が多くいます。学生支援金や給付型奨学金の支給、市が食材などを送る「学生応援パック」を対象を広げて再度行うことなどを求めました。

学生・若者
アンケート

支援制度の
情報も!



日本共産党が提案

難病患者の支援を 求める意見書が可決!

日本共産党市議団が提案した「パーキンソン病患者をはじめ難病患者対策の推進」を国に求める意見書が、全議員の賛成で可決されました。パーキンソン病などの難病を、医療費助成が受けられる「指定難病」から外さないよう求め、長期療養が必要な患者の経済的支援や治療法の研究推進などを要望しています。意見書提出は、「パーキンソン病友の会(福山)」の要望がきっかけです。文面には当事者の声を取り入れました。

市政の情報を
お知らせ中



HP www.f-jcp.com



高木たけし
① 084-972-6830



河村ひろ子
① 084-965-6049



みよし剛史
① 090-1182-3973

日本共産党

お困りごとは私たちにご相談ください

info@f-jcp.com

f jcpfukuyama

t fukuyamajcp